

# ゆめ・まち・みらい vol.19

阪急阪神ホールディングスグループ社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」情報誌  
[2013年秋号(年4回発行)]



ぜひご家庭でもお読み下さい

こちら事務局

200円  
お買い上げごとに  
社会貢献ポイント  
1ポイント  
GET!

今年も六甲ガーデンテラス「ホルティ」出張販売会を行います!  
第6回ゆめ・まちフェアトレード商品販売会



毎年大好評のゆめ・まちフェアトレード商品販売会を今年も開催! 現地の生産者が丹精込めてつくったおしゃれな雑貨やおいしいお菓子などの商品が並びます。「買い物を通じた社会貢献」をぜひ楽しんで下さい!

- 第1回 日時: 11月27日(水) 11:30~14:00  
会場: KHD東京ビル8F会議室
  - 第2回 日時: 12月5日(木) 11:30~14:00  
会場: 阪神電気鉄道本社ビル10Fホール
  - 第3回 日時: 12月10日(火) 11:30~14:00  
会場: 阪急電鉄本社ビル1F エコルテホール
  - 第4回 日時: 12月11日(水) 11:30~14:00  
会場: 阪急阪神ホテルズ  
ホテル阪急インターナショナル9F従業員食堂
  - 第5回 日時: 12月12日(木) 11:30~14:00  
会場: ハービスOSAKA 14F 阪急交通社リフレッシュルーム
- お支払い方法: 現金のみ(一部会場ではPiTaPa決済も可!)  
ポイント申請方法: 領収書原紙を申請用紙に添付して事務局へご申請下さい。(メール・FAXによるご提出はできません) 当日、会場でも申請できます。
- 第2・3回会場では阪急電鉄人事部、阪神電気鉄道人事部主催の「障がい者支援の商品販売会」を同時開催! 下記voiceもご覧下さい。

voice



昨年に引き続き、今年も「障がい者支援の商品販売会」を開催します。皆さまにとって「人権」や「障がい者支援」を身近に感じていただく機会になれば幸いです。心を込めた手づくりのお菓子やグッズをご用意しておりますので、ぜひお越し下さい!

(阪急電鉄 人事部 中村絵美子さん)

★ Pick Up!  
タンディ シャルドネ  
~「愛」という名のフェアトレードワイン~

労働者や地域住民の生活環境を改善していくことを目的につくられた、南アフリカオリジナルブランドワイン「タンディ」。「タンディ」とは、南アフリカのコーサ人の言葉で「愛」を意味し、母親が愛情を持って子どもを育てるように、このワインを大切に育てていきたいという思いが表されています。国際的な品評会でも高く評価されている「タンディ」を、どうぞお味見下さい!



価格:1,890円 容量:750ml

★ Lanking!  
フェアトレード商品販売会  
前回の人気商品ベスト3

- 1位 フェアトレード・チョコレート(ミルク) 315円
- 2位 フェアトレード・クッキー(オレンジ) 347円
- 3位 フィリピン・ドライマンゴー(30g) 210円



※価格は税込です

編集後記

今回の特集は助成対象団体を取り上げた第2弾! 新駅「西山天王山駅」への地元の期待や熱い想いを伺い、改めて当社グループと地域とのつながりの深さに気付かされました。(平野里美)



## 夢を力に変える人 No.2 郷土の魅力を伝える人

(特非) 京おとくに・街おこしネットワーク

- ゆめ・まち基金 助成先レポート  
「(特非)アレルギーネットワーク京都 ぴいちゃんねっと」  
「六甲山を活用する会」  
「人と本を紡ぐ会」  
「長岡京市ふるさとガイドの会」

- グループ活動レポート  
「株式会社 ベイ・コミュニケーションズ」

- 市民団体活動参加のススメ  
「元氣わくわく塾」

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは

2009年よりスタートした、阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献プロジェクト。「未来にわたり住みたいまち」づくりを方針に、「地域環境づくり」と「次世代の育成」の分野で、グループ会社や従業員、市民団体の皆さまとの様々な連携を通じて、活動を進めています。

阪急阪神ホールディングスグループ



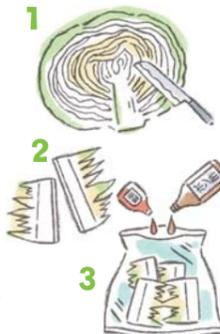
## あした使える エコテクニク



野菜の「捨てがち」部分をおいしい主役に  
いつもなら食わずにポイしてしまう、野菜の芯や茎。そんな「捨てがち」部分を主役に、ご飯の友をつくってみましょう。Let'sおいしくゴミ減量!

### キャベツの芯のピリ辛ポン酢漬

キャベツの芯、硬い葉脈部分は5ミリ位の厚さにスライス。厚手のビニール袋に入れ、ひたひたのポン酢にラー油をお好みで加えて空気を抜き、口を縛って一晩置きます。器に盛り、白炒りゴマをバラバラかけてできあがり。



### ブロッコリーの茎の肉巻きソテー

ブロッコリーの茎の硬い皮をむき、スティック状に数等分してサッと茹でます。これに豚の薄切り肉を巻き、サラダ油を敷いたフライパンでソテー。塩コショウやハーブソルト、焼き肉のタレなどでお好みに味つけて仕上げます。



### 大根葉のおかか炒め

大根の葉を小口切りにし、ゴマ油で炒めます。塩適量で味つけ、パックのかつおぶしをたっぷりかけてサッと混ぜ、火を止めます。

阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局 阪急阪神ホールディングス株式会社 人事総務室総務部 社会貢献担当

shakai@hankyu-hanshin.co.jp TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174

ホームページ <http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

阪急阪神 ゆめ・まち 検索



Close up

新たな人の流れが生まれる「西山天王山駅」



駅舎の外観イメージ。吹き抜けのある開放的な雰囲気に、壁面や吹き抜け部を緑化して、周囲の自然と調和する空間を創出する。



阪急電鉄株式会社  
都市交通計画部  
秦健太郎氏

西山天王山駅は鉄道と高速道路を直結させ、鉄道と高速バスやマイカーなどの乗り継ぎを容易にする、新しい概念の鉄道駅です。開業によって阪急沿線のみならず、広域からのアクセス改善により行動範囲が広がり、「新しい人の流れ」が生まれるものと考えます。西山古道を整備したり、桜を植えたりするKOMOさんの活動は、来訪者を楽しませるソフトの充実という観点で、新駅周辺の発展にとって欠かせない存在を開業をきっかけに、様々な連携を実現できればいいですね。

さも、老若男女問わず人気の理由だ。また阪急京都線の「西山天王山駅」が2013年12月に開業することが、西山古道へのアクセスを一層、便利にするという。「これまでバスを使っていたコースの始点まで、新駅からは徒歩で行けるんです。新駅を起点にした新たなコースづくりなど、可能性も広がります。開業が待ち遠しいですね。」

特定非営利活動法人 京おとくに・街おこしネットワーク

郷土の魅力を伝える人

京都の西山地域は、西京区から向日市、長岡京市、大山崎町にまたがるエリア。観光地として栄える東山に比べて、知名度という点では遅れをとっているが平安京以前に長岡京という都が置かれたことから名所旧跡が多く、豊かな自然環境にも恵まれている。そんな郷土の魅力を広めたいと活動するのが「京おとくに・街おこしネットワーク」(KOMO)である。

No.2



夢を力に変える人



12



9



8

①春は桜が咲き、夏は濃い緑に包まれ、秋は紅葉…四季折々の自然風景を見せてくれる西山古道。②山の中を歩いていると、ふいに見晴らしの良い場所に出るのも西山古道の楽しさ。この道標もKOMOが制作。③西山古道の休憩ポイントとなる柳谷観音楊谷寺。「昔の参詣道を復活していただき感謝です。立ち寄ってくれる人も増えました」と関係者の声。④柳谷観音楊谷寺に寄付した縁台。⑤⑥秋には鮮やかな紅葉に染まる西山古道。⑦中心となって活動しているメンバー達。右から理事長の中山秀亞さん、理事の木村嘉男さん、大下邦男さん、長尾雅夫さん。



5



2



6



3



1



7



4



11



10

⑧新しい観光資源をめざして植樹された陽光桜。春になると濃い紅色の大きな花をつける。⑨KOMOの仲間達。背景にある小屋は、支援者から木工仕事の作業所として提供された。長く放置され倒壊そうだった小屋を、みんなで力を合わせて改築したとか。⑩⑪⑫作業所での木工製品づくりだけでなく、空いた土地を利用して畑作業をするメンバーも。皆、会の活動を心から楽しんでいる。

ゆめ・まち基金に  
ありがとうございます!!



「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」の助成金は「京・おとくに 西山連峰トレッキングマップ」の作成費などに充てられる。西京区、長岡京市、向日市、大山崎町までを網羅した観光用オリジナルマップで、阪急沿線の魅力をくまなく伝えている。

特定非営利活動法人 京おとくに・街おこしネットワーク

KOMOでは「西山古道の整備やハイキング企画」「観光ガイドやパンフレット作成」「花と緑の街づくり事業」いずれかに関わるボランティアを募集中です。詳細は、お電話やメールで問い合わせるか、ウェブサイトをご覧ください。

京おとくに・街おこしネットワーク  
〒617-0833 長岡京市神足2-3-1 バンビオ1番館  
TEL: 090-5165-8405

E-mail: [nisiyama3zan@yahoo.co.jp](mailto:nisiyama3zan@yahoo.co.jp)  
URL: <http://www.geocities.jp/otokuni-matiokosi/>

**K** O M O の活動は、それだけにとどまらない。例えば「おとくに」を桜の園にというスローガンのもと「桜の里親制度」を実施。愛媛県から取り寄せた陽光桜を各所に植樹している。また、間伐材や竹材を使ったプランターなどの木竹工品や、桜のチップで燻製したスモークチーズなど、「ご当地の名産品づくり」にも積極的にチャレンジしている。「メンバーが色々なアイデアを出して来ると、これまでも採算がとれなかったりして中止になったプランはたくさんありますよ」と笑う中山さん。その行動力やエネルギーはどこから?の質問には「郷土への愛ですね」ときっぱり。京都観光なら西山地域へ:そんな風に言われる日をめざし、団体の活動は続く。

**そ** んな甲斐あって、西山古道を訪れる人は年々増えている。駅前などに置いたマップ入りチラシは月に約1,000部が持ち帰られ、KOMOが主催するハイキングにも毎回大勢が参加するという。「西山古道には120種類ほどの樹木があります。広葉樹も針葉樹も混在した、里山の風景を満喫できるのが大きな魅力です」と中山さん。善峯寺までバスで行けば、緩やかな上り下りが続くという歩きやす

「年間46日間ほど山に入って草を払ったり、間伐材を使って橋を架けたり。特に苦労したのは、十人橋と名付けた丸太橋を渡したこと。3日間かかりました」と、理事長の中山秀亞さんは当時を振り返る。

**始** まりは「男の居場所の会」という、愉快的な名前のボランティアグループ。この会のメンバーが中心になり、2007年に「京おとくに・街おこしネットワーク」を設立した。いわゆるご当地検定試験を実施した。いわゆるご当地検定である。すると受検者が200人以上も集まり、この地域にこれほどの歴史遺産があることに感動した。ご当地にも伝えたい、という声が出た。そして検定受検者を中心に設立されたのがKOMOで、現在のメンバーは45人である。

series  
35

## 六甲山を活用する会

# 六甲山が再びにぎわいと 美しさを取り戻すように

ピーク時に比べて訪れる人が減少し、  
自然環境も荒れている…そんな六甲山を再生すべく  
「魅力発信」「環境整備」の両面から活動しています。

手をかけることで  
自然環境も再生

セミナーと同時に会が力を入れているのが、環境の整備。約2kmの山道や車道をボランティアと共に改修保全して散歩コースにしたり、「まちっ子の森」と名づけた雑木林でこども達の自然体験や環境学習を行ったり。「魅力発信」と共に「魅力づくり」にも関わるという多角的な活動は、行政からも厚い信頼を得ており、この地域の代表的な市民団体と評価されています。



(左) 散歩コースの整備  
(右) まちっ子の森で環境学習

よみがえれ六甲山  
を合言葉に

かつて六甲山には企業の保養所が500以上あり、都会にほど近い自然を満喫しようと多くの人が訪れていました。しかし時代の流れと共に企業は撤退、阪神大震災の影響もあって過疎化が進んでいます。整備されなくなった六甲山は荒れていき…そんななか、2002年、「よみがえれ六甲山」の旗印のもと「六甲山を活用する会」が設立されたのです。以来、六甲の自然を再生し、その魅力を市民に伝える活動を続けています。



六甲山の魅力を伝えるセミナーや自然体験会

ゆめ・まち基金に  
ありがとう!!



会の創設者であり代表幹事の堂馬英二さん。「まずは毎月開催する自然体験会に参加しませんか? 内容の面白さはもちろん、美しい自然のなかで過ごす半日にきっと癒やされますよ」

六甲山で長年、事業を営んできた御社グループに活動を認めていただいたことは大きな励みになりました。また使途を指定しない助成金は、運営費に苦心する私達にとってありがたいものです。今回は、散歩道の整備および活動の基盤を支える運営費に充てさせていただきます。

11年目を迎え  
セミナーは115回開催



セミナー内容をまとめた冊子やCDを制作

代表幹事の堂馬英二さんが考えるのは「六甲山の自然や歴史文化を人々に伝え、愛着を深めてもらう」こと。活動の中心となるのは市民セミナーで、多彩な話題提供者を迎えて定期的に開催。参加者数はのべ3,088人を数えます。そのレポートをまとめた「六甲山物語」も3巻目が発刊され、貴重な郷土資料として人気を呼んでいます。「六甲山を市民の山に、という我々の訴えが少しずつ浸透しつつあります」

「六甲山を活用する会」の活動に興味を持たれたら…

一緒に活動する会員を募集中です。年度会費は2,000円。入会者には年度ごとのセミナーの内容をまとめた「六甲山魅力再発見ガイド」を進呈します。また隔月1回、市民セミナー報告書や活動案内が郵送されます。詳しくはウェブサイトまで。

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内  
TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com  
URL: http://www.rokkosan-katsuyo.com

series  
34

## 特定非営利活動法人 アレルギーネットワーク京都 ぴいちゃんねっと

# 食物アレルギーのこども達や家族を 孤立させない社会に

学びの場を設けたり、子育ての細やかな支援をしたり…。  
食物アレルギーに悩むこども達のQOL\*向上をめざして  
多彩で熱心な活動を繰り広げています。

(\*Quality of Life=生活の質)

大きな夢に向かって  
多彩に活動



ニュースレターは、同じアレルギーのこどもを持つスタッフの手づくり。体験マンガが面白い

食品工場見学や、アレルギー対応の旅行企画、悩みのサポートデスク…と、その展開は驚くほど多彩。当事者の気持ちに前向きに描いた絵本や、楽しいマンガやイラストが満載のニュースレターなど、情報発信にも熱心です。「将来的には企業や行政も一緒になって、食物アレルギーの支援を総合的に行うセンターにしたいんです」。そんな大きな夢の一步を、確実に踏み出しています。

悩みや知識を共有する  
居場所づくりを

食物アレルギーのこどもや家族は、生活のなかで多くの困難を抱えています。日々の食事や保育園の不十分な受け入れ体制、周囲の無理解に傷つくこともしばしば。「ぴいちゃんねっと」を立ち上げた小谷智恵さんも、同じ経験をした一人でした。「悩み相談や、正しい医学知識を共有できる居場所をつくりたかったんです」。だからこそ、患者会や家族会という形をとらず、誰もが気軽に参加できるオープンな会をめざしています。



「ぴいちゃんねっと」事務所には、アレルギー対応の食品やお菓子の試食&販売コーナーもある

ゆめ・まち基金に  
ありがとう!!



立ち上げメンバーであり、事務局長の小谷智恵さん。「一人で悩まないで、どんなことでも相談してほしい。「子育て」に陥らないように…」

今回の助成金は「アレルギーの学び舎」のPBA交流会に使わせていただきました。これまでの講座は女性中心でしたが、父親の協力はとても大切。男性でも参加しやすいように企画したのがPBA交流会です。多くのお父さん達が参加してくれました。次なるお父さん企画も準備中です。

主な活動は  
アレルギーを学ぶ講座

主な活動は「アレルギーの学び舎」と名づけた講座。医師による基礎研修から調理実習、スキナーケアも含む内容で、保護者はもちろん学校の先生や保育士も受講しています。「アレルギーの子を受け入れる側も不安ですね。医療の専門家に協力いただくことで理解と支援の輪が広がりました」と小谷さん。お母さんの気持ちやわかった、緊急時の対応が学べて安心した、という声も多く寄せられています。



講座風景。7~8回の講義が1セットに

「ぴいちゃんねっと」の活動に興味を持たれたら…

「ぴいちゃんねっと」では2013年度サポーターを募集中です。サポーターには正会員、個人サポーター、企業サポーターがあります。ウェブサイトの「支援のお願い」から、「サポーター入会申込書」をダウンロードして下さい。

〒600-8393 京都市下京区雁金町401  
カスタネット町家サロン内  
TEL: 075-723-2362 FAX: 075-406-1240  
URL: http://www.allergy-k.org

阪急阪神ホールディングスグループの社会貢献活動 **活動レポート 24**

**活動内容:** 地域清掃活動 **主催:** 株式会社ベイ・コミュニケーションズ  
**実施回数:** 毎月4~5回

**地域密着型企业として、街をきれいに**



ケーブルテレビ局として、地域密着度の高いコミュニケーション事業を行う当社。地域の皆さまへ日頃の感謝を込めて、社員達が事務所と営業所の計7か所周辺の路上や公園などをボランティアで清掃しています。

また大阪府や兵庫県など行政が主催する清掃イベントにも積極的に参加しており、年間でのべ900人ほどが、街のクリーンアップ活動に貢献しています。清掃活動中は、赤いユニフォームを着用しているの、見かけたらぜひ声をかけて下さいね。

私達の活動が地域の皆さまに喜んでいただけることが、大きな励みです。これからも地道に継続していきます。  
 総務部 前田 幸治さん

清掃時に「ありがとう」と声をかけられると嬉しいです。参加して良かったと思います。  
 総務部 小牧 秀雄さん

清掃活動によって、今まで以上に地域への愛着が湧きました。少しでも街がきれいになり、環境保全につながれば…と思います。  
 総務部 竹内 美穂さん



ふだん歩いている道も、よく見ればたくさんゴミが。ポイ捨てが少しでも無くなるよう、今後も活動を続けます。  
 総務部 伊地知 陽子さん

一番嬉しかったのは、「ベイコムさん、いつもきれいにしてくれてありがとう」と声をかけられたこと。これからもスマイルで地域貢献します!  
 企画マーケティング部 樋上 恵子さん

想像以上にゴミが多く、特にタバコの吸い殻が目立ちます。きれいな街づくりは、一人ひとりの心がけが大切です。  
 企画マーケティング部 河本 敦美さん

気軽な気持ちで参加しましたが、ゴミ袋一杯になった時の達成感が気持ち良く、また参加したいと思います。  
 企画マーケティング部 盛岡 香菜さん

タバコの吸い殻や空き缶を拾っていると、まだまだポイ捨てが多いことを実感します。今後も積極的に参加します!  
 第一営業部 山崎 綾子さん

清掃活動をしていると、街の人々にあたたかい言葉をかけていただくことが多く、それがとても印象的です。  
 企画マーケティング部 喜田 彩香さん

**市民団体活動参加のススメ**

File 03 **社会的課題解決のヒント満載! 「元気わくわく塾」**

京都府内で、自ら社会の課題解決のために活躍する人材を表彰する「京の公共人材(みやこびと)大賞」。京都における「ひとづくり」、「まちづくり」に寄与する市民団体「遊プロジェクト京都」では、その受賞者による人材育成講座「元気わくわく塾」の運営事務局を担っています。この講座では、内容はもちろん、講師や参加者同士の交流タイムも人気を集めています。様々な分野で活躍する方々のお話に耳を傾け、地域について今一度、考えてみませんか?



**日時:** 10/29(火)・11/5(火)・11/27(水)・2014年2/22(土)  
**場所:** 京都市および宇治市 ※開催内容により時間・場所が異なります。詳しくは下記URLをご参照下さい。  
**参加費:** 一般1,000円 学生500円

**お申し込み・お問い合わせ先: 遊プロジェクト京都**  
 ◆京町家「遊子庵」を拠点にまちづくりをテーマに活動。書籍・ラジオでの発信、様々な講座を通じて緩やかなネットワークづくりに邁進している。  
**TEL: 080-6209-0797 E-mail: info@yuproject.com URL: http://yuproject.com/koza2013.html**

series 36

毎年全国から作品が集まる **コンクールの開催**



今年で開催23回を数えるのが、「箕面手づくり紙芝居コンクール」。小学生から高齢者まで、全国から150作品以上の応募があります。ストーリーを考え、脚本をつくり、絵を描き、生で実演する…心と言葉を育て、創造力と想像力が養われる紙芝居の楽しさを、参加者達は満喫しているようです。

一方通行のメディアに囲まれた現代の子ども達が、本来の柔らかな心を取り戻すように、日本の伝統文化を届け伝えていきます。

**人と本を紡ぐ会**  
 〒562-0044 箕面市半町4-6-39 箕面市立西南図書館2階「モモ」  
 TEL: 072-725-1022 FAX: 072-725-6722

series 37

年間10,000人超の参加者を呼び込む15年の実績



1997年の設立以来、地道な活動により長岡京市の魅力を発信し続け、ついに年間参加者数が10,000人を超えるまでに。観光誘致にもつながるよう歴史・文化的資源の保全と活用特に力を入れ、ふるさとの発展に尽力しています。また、こうした地道な活動は地元の高齢者によって支えられ、それぞれの生きがいや自己実現の場を提供しているという面も。今後は、大山崎町、向日市などのガイドグループとも連携し、さらに広範囲で活動を展開していきます。

**長岡京市ふるさとガイドの会**  
 〒617-0837  
 長岡京市久貝3丁目3番3号 長岡京市立中山修一記念館事務局内  
 TEL/FAX: 075-957-7176  
**URL: http://www.nagaokakyo-guide.jp/**

**人と本を紡ぐ会**

**伝統文化「紙芝居」でこども達の心を豊かに**

**紙芝居文化を継承・発展させる私達の活動**



箕面市を拠点に、人と人、本と人を結びこいで、文化の香り豊かなまちづくりをめざす同会。地域の図書館と連携した「こどもの居場所づくり」や、作家の講演会、寄席、コンサートなどイベント開催も手がけています。なかでも力を入れているのが「紙芝居」。テレビやゲームになじんだこども達の感情を揺り動かし、共感する心やコミュニケーション力を育てる紙芝居…その魅力を伝えるため多彩な活動を展開しています。

**長岡京市ふるさとガイドの会**

**ふるさとの歴史と文化を心づくしで伝える**

**私達の活動は 地元歴史文化のナビゲーション**



「弟国宮」と「長岡京」という古代の都が2つもあり、長岡天満宮、乙訓寺など歴史的・文化的遺産に恵まれた長岡京市。まちを愛する会員達が、この地域の魅力を内外に広めています。例えばボランティアガイドとして訪れる人々を史跡に案内したり、地域の小学校をはじめ外出がままならない高齢者や体の不自由な人々に向けた「出前教室」など…。市民の文化意識を高める、様々な活動を展開しています。